

公表	児童発達支援事業所における自己評価総括表
----	----------------------

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス Cheerfulめばえ			
○保護者評価実施期間	2026年2月21日		～	2026年3月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	4名
○従業者評価実施期間	2026年2月21日		～	2026年3月2日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	4名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月20日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	適切な支援の提供の評価が総合的に高かった。 毎日異なる支援プログラムを実施しているので、利用児童も新鮮で楽しく療育活動に取り組むことができている。	毎日異なる支援プログラムを実施しているので、利用児童も新鮮で楽しく療育活動に取り組むことができている。	地域の子ども同士での交流の機会も、イベント等を開催したり、参加する機会を頂きながら取り組んでいきたい。
2	満足度の評価が総合的に高かった。	楽しく、夢中になって療育活動に取り組めるように様々な活動を考えています。 同じ活動でも一人ひとりに合わせた難易度の設定もしています。	保護者様や利用児童本人からヒヤリング等を通して、より夢中になれるような取り組みをしていきたい。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の児童との交流の機会が行われていない。	昨年からの開所の為、地域との交流や同法人の保育所等との共同活動まで取り組むことができなかった。	来年度から地域交流や同法人の保育所等と連携して、共同活動に取り組んでいきたい。 地域との交流機会等も踏まえて新たに職員を増員し、手厚い体制を整えていきたい。
2	業務改善の部分で見直しが必要。	PDCAサイクルを意識した取り組みができていなかった。	業務分担や分担された業務の実践、その後の反省までは実施していたが、具体的な改善を行うところまではできていなかったため、具体的にどのように改善していくのかまでを精査して実施していきたい。
3			